

東京都立松が谷高等学校 令和3年度年間授業計画

教科:(公民)科目:(倫理) 対象:(第3学年1~8組)

使用教科書:実教出版「高校倫理新訂版」

使用教材:第一学習社 テオーリア最新倫理資料集新版二訂

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	学習 時数
4月	青年期の課題と自己形成 青年期の意義・課題	人間とは何か、青年期とはなにか、自己形成の課題、自立への課題などについて理解する。また、そのことについて考察し、考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	4
5月	人間としての自覚 ギリシア思想	自然哲学とソフィスト、ソクラテス、プラトン、アリストテレス、ヘレニズム時代の思想などについて理解する。またそれらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	3
	キリスト教	古代ユダヤ教、イエス、キリスト教の誕生と展開などについて理解する。またそれらのことについて考察し、考察したことを表現することができる。		2
	イスラーム	イスラームについて理解する。また、考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		2
6月	仏教	仏教以前のインド思想、仏陀の教え、大乘仏教の成立とその教えなどについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	4
	中国思想	「道」の自覚、孔子、儒家思想の展開、老荘思想などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		4
7月	芸術と人生	芸術と人生について理解する。また、考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	1
8月				
9月	古代日本人の思想	日本の風土と日本人の気質、神との関わりと道徳観などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	3
	日本の仏教思想	仏教の受容、仏教の日本的展開、鎌倉仏教、仏教と日本文化などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		3
10月	近世日本の思想	儒教の受容と朱子学、日本陽明学、日本的儒学の形成、古学、国学の形成、民衆の思想、幕末の思想などについて理解する。また、それらのことについて考察し理解したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	3
	西洋思想の受容と展開	啓蒙思想と自由民権思想、キリスト教の受容、国家主義の台頭と社会主義思想、近代的自我の確立、近代日本哲学の成立と超国家主義、伝統の自覚と新たな課題などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		3
	現代に生きる人間の倫理 人間の尊厳	ルネサンス、宗教改革、モラルなどについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		3
11月	科学技術と人間	近代の自然観、新しい学問の方法、経験と合理論などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	3
	民主社会と自由の実現	民主社会の形成、社会契約説、人格の尊厳、カント、人倫、ヘーゲルなどについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		3
	社会と個人	個人と社会との調和、功利主義、社会の進歩、社会の変革、社会主義、主体性の自覚などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		3
12月	人間への新たな問い	理性の真相への反省、言葉への反省、理性の働きへの反省、他者へのまなざしなどについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	2
	社会参加と幸福	生命の畏敬と非暴力の思想、正義と福祉、社会の中の人間などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。		2
1月	現代の諸課題と倫理	生命の倫理、環境の倫理、家族の課題、地域社会の課題、高度情報社会の課題、文化と宗教の課題、国際平和と人類の福祉の課題などについて理解する。また、それらのことについて考察し、理解したことや考察したことを表現することができる。	定期考査・課題・提出物・授業への取り組み方などで総合的に判断する。	3
2月				
3月				